

加盟団体 各位
役員 各位

(公社) 全日本アーチェリー連盟
会長 安倍 晋三
(公印省略)

かごしま国体開催延期に係わる連絡および来年度の国体ブロック大会開催について

平素より、本連盟の諸事業には格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、先日開催されました令和 2 年度 第 2 回国民体育大会競技運営部会において、
下記のように報告を受けましたのでお伝えします。

記

1. 国民体育大会の取り扱いについて (決定)

(1) 国体開催について

- ① 第 75 回国体は開催せず中止とする。(全国障害者スポーツ大会も同様)
 - ② 令和 3 年(2021) 76 回三重県と令和 4 年(2022) 77 回栃木県については、予定通り実施する。
 - ③ 令和 5 年(2023) に、名称「特別国民体育大会」を鹿児島県において開催する。
 - ④ 令和 5 年(2023) 佐賀県、令和 6 年(2024) 滋賀県に内定していた「国民スポーツ大会」については、それぞれ 1 年順送りで開催する。
 - ⑤ 以降の開催県についても 1 年順送りを基本とし、開催時期を定めることとする。
- (2) 開催変更による各大会における隔年実施競技・種目・出場県数輪番に対する対応については、開催県と実施種目・競技・ブロック枠等を紐づけて考える。

※ 2023 年開催の特別国体におけるアーチェリー競技は、成年・少年の参加数と北信越・中国ブロックの交互枠数は変更せず、鹿児島時の地区割りで行う。
(別表参照)

2. 2021 年の各ブロック大会開催日程の変更について

東京オリンピック延期の影響により、インターハイアーチェリー競技の日程が、
8 月 20 日(金)～22 日(日)になり、ブロック大会の後期日程 8 月 22 日と重なってしまうため、日本スポーツ協会国体部に確認したところ、前期・後期日程以外に開催変更する場合は以下の事に留意し決定してください。

(1) 開催日程を変更する場合。

- ① 参加申込締切に間に合う事。(アーチェリー競技は 9 月 2 日(木))
- ② 各ブロックの参加都道府県の同意を得ること。
- ③ 開催日程変更の場合においても、結果報告の提出は開催翌日午前中必着とする。

※ なお、前期日程 8 月 15 日より前への変更については問題ありませんが、後期日程の 8 月 23 日以降への変更は、8 月 25 日(水)の監督配分会議に間に合いませんので行わないでください。

競技部 国体担当 後藤 明男

以上